

(別紙4(2))

事業所名 認知症高齢者グループホームちくさ

目標達成計画

作成日: 令和 4年 3月 6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	ご利用者の希望に沿った外出の機会が少ない状況である。	季節に合わせた外出行事や感染症の状況でもできる企画(ドライブ、近隣の散歩)を考える。	感染対策を考え季節に応じた外出行事や馴染みのある喫茶店への外出を企画し支援する。	12ヶ月
2	2	地域との交流が少ない。	地域の方と交流が図れる。	感染症問題の様子を見ながら、地域の方との交流が図れるよう施設周辺の清掃を増やし積極的にボランティア活動に参加し交流の機会を増やす。	6ヶ月
3	35	ホームの利用者が重度になり、災害が起きた際の迅速な避難誘導に不安がある。	緊急的に落ち着いて行動できるよう、災害訓練を行う。	消防訓練に追加して年に1回、大規模震災を想定した避難訓練を行う。また、地域の方にも参加頂き連携を図る。	12ヶ月
4	4	運営推進会議に地域の方の参加が得られていない状況であり、定期的な参加への呼びかけが必要である。	地域の方に会議に参加してもらう。	地域の方がご参加したくなる内容(相談会や見学会・避難誘導、炭酸泉の体験)を会議の前後に開催する。	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。